

桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 令和6年10月31日 No. 7 文責 関口

運動会の在り方についてご意見を！



10月26日(土)、運動会が行われました。17名のご来賓に来校いただきました。学校応援団、区長、民生委員、パトロール隊など日頃、桑村小の学校運営を支えて頂いている方々です。そして、駐車場がいっぱいになって校庭に入りきれないほどの保護者、ご家族、中学生なども多く来てくれました。さらに、昨年まで勤務されていた渡邊校長先生など何人かの先生方も応援に駆け付けてくれました。本部席からは、子供の名前を呼んで声援を送る声も聞こえ、競技をする子供たちも大いにパワーをもらっていたと思います。高学年の借り人競走では、突然の呼び掛けに多くの方が全力で協力してくれていました。ペアになって仲良くデカパンツを履いて走る姿は、とても心温まるものでした。玉入れでは、本当に多くの方が地区ごとに分かれて参加していただき、大いに盛り上がりました。やはり、みんなで一緒に競技に臨むという経験は、子供たちにとっても気持ちの高まる時間になったと思います。

今回、大きく昨年と大きな変更はありませんが、一部変えたところがあります。まず、午前中で下校するのではなく、片付けや反省会を含め、午後まで行うことにしました。時間的に余裕が生まれ、縦割り班で振り返りができました。また、入退場門は、保護者からの要望もあり、PTA役員に協力いただいて作成し設置をしました。コロナ前までは、係を割り当てていましたが、児童数減少に伴い、負担も大きくなることから設置していませんでした。高学年の子供たちは、競技だけでなく、係の仕事にも大忙しです。でも、すべての子供が運営に関わることは、とても意味があることだと考えています。

さて、そこで今後の運動会の在り方についてです。今の体制を維持していくのがそろそろ限界に来ていることは確かです。保護者や地域として、今後どんな運動会を望むのか。主役である子供たちはどう考えているのか。本年度の運動会を振り返って様々なご意見をいただきたいと考えています。方向性としては、これ以上負担を大きくするというのではなく、地域や保護者など様々な方々のご支援をいただきながら、子供を中心にみんなが楽しめる運動会にしていきたいと考えています。どんなご意見でもかまいません。気付いたことなどを忌憚なくお寄せ頂けるとありがたいです。よろしくお願いします。